

# あおい通信 第235号

第235号 令和6年12月1日  
おでかけ専科デイサービス葵  
編集委員会  
練馬区大泉学園町6-9-21  
電話 03-3978-0919



## 葵友の会 お出かけ企画 「豚のテーマパーク サイボク」



10月26日(土)、埼玉県日高市にあるサイボクに行ってきました。天気は曇り、過ごしやすい気温で片道1時間強ドライブと皆さんとおしやべりを楽しみながら現地へ。

まずはサイボク園内にある一日帰り温泉花鳥風月の中にあるレストラで昼食。豚が名物なので、とんかつやヒレカツ、生姜焼きの定食を頂きました。とても肉質が柔らかく、どの定食もボリュームがあり美味でした。

食後は「ミートショップ」へ。様々な部位の豚肉や牛肉。とんかつやヒレカツ、ハムや焼きたてのパン等が購入でき、買い物を楽しめました。

そして休憩がてら、食後のデザートへ♪皆さん狭山茶のソフトクリームを召し上がりました。お茶の風味が強くて、とても美味しかったです。

園内には、野菜の直売所やお米屋さんもあり、たくさんの商品が並んでいて充実していました。食事もお買い物も大満足のお出かけ企画となりました。



今後、葵友の会のお出かけを企画していきますので、是非ご参加ください!!

ノンちゃん  
(岩崎紀美子さん)

ブリーダー家で繁殖犬をしていて、引退後我が家で引き取りました。散歩が大好きで毎日朝夕、一緒に行っています。好きな食べ物は鶏のササミです。



### ペット紹介

## 東西南北

能登半島地震・大雨は異常気象が災害を：能登半島の豪雨で相次いだ土砂崩れや河川氾濫の影響は、元日の地震の影響で拡大したとの見方が強まっている。激震から12カ月が経過したが、地盤に亀裂が入ったままで、山腹などの土砂が大量に流れ下ったと識者は指摘。地震で被災した河川の護岸や堤防も復旧途中だった。過去にも地震の被災地が大雨被害に遭う「複合災害」が時間を置いて発生した事例はあり、識者は警戒の必要性を強調する。

「地震と大雨という二つの要因が時間差で生じた

## 東西南北

複合的な災害だ。異常気象が災害を：「まさか」災害に遭うとはー異常気象が暮らしてに牙をむく時代に入り、一文字変わったことを思い返す今日だろう。「またか」能登半島の北部を大雨が襲い、おびただしい被害が出た。どうしてまた、大地震から復興途上の能登に？いったいなぜ、雨が人の命をこうも奪っていくのか？

ふたつの疑問が切なく響き合う「またか」である。土砂が家々をのみ込み、むき出しになった山肌には二次崩壊の危険が潜む。川の氾濫で街は水浸しとなり、仮設住宅まで床上浸水した。非難した場所から非難しなげればならない被害者は多数



タンちゃん メイちゃん

メイちゃん・タンちゃん  
(入江勝代さん)

2匹共食べ物の好き嫌いが激しいです。メイちゃんは、くしゃみをする時「ニャー」と鳴いて抗議してきます。

### 駅弁紹介

平泉うにごはん

醤油ベースの特性の出汁で煮込まれて旨味が増した蒸しウニ、プチプチにはじけるイクラ、コリコリの茎ワカメとヤマゴボウの醤油漬、そしてフワフワの錦糸卵が茶飯の上にたっぷり載せられています。さまざまな三陸の海鮮の食感のハーモニーを楽しめるこの駅弁は、東京などの駅弁イベントでもいつもトップクラスの売り上げ記録している人気の駅弁です。一ノ関駅！そこで待っていたのはこの平泉

このぼつてしまった。輪島市の喜三(きそ)鷹也さんは近くの川の川からあふれ出た濁流に家を流された。そこには中学3年生の長女翼音(はのん)さんがいたという。「部屋」の扉が開かない。外は海みたい。窓からも逃げられない。喜三さんはその声を電話で聞いて以降、娘に会えていない。人を悲しませたり、困らせた、どこに恨み言を言えればいいのか。あんまりである。

復興のさなかにあった能登半島で再び集落が孤立した。各地で土砂崩れが起きたり、道路が壊れたりしているためだ。「とにかく不安だ」住民から嘆きの声がかかる。石川県輪島市大野町で



は市中心部とつながる国道249号が通れなくなり、孤立状態となった。「またか」。地震の時と同じ場所が崩落するなどしており、印刷業の中橋幸雄さん(68)は「がくせん」とした。

天災は忘れた頃にやってくるのは本当か。今や、忘れる間もなくやってくるではないか。無慈悲な気象環境が列島を取り巻いている様に感じられてならない。

ヨッチャン



ウニごはんでした。平泉といえど中尊寺金色堂。それをイメージして作られたのがこの駅弁らしいよ！蓋を開けたらウニがたっぷり乗ってて旨くて旨くて完食しちゃいました。ウニの旨味が効いて、美味しかった。オススメだよ！

ヨッチャン

完食♪

### 葵の一コマ

11月のランチ外出

テレビ「カンパリア宮殿」で放映された「ウナギの成瀬」に行ってきました!!  
ふわふわでとっても美味しく、皆さんペロッと完食できました。



私は、福岡県北九州市出身で主人の転勤で練馬に引っ越してきました。学生の頃は、演劇部に所属して、3年間演劇を頑張りました。大人になってからも演劇が好きで頻りにミュージカルやお芝居を観に行

吉田 昭子(月)



### 利用者さんの紹介コーナー

缶詰を開けると、なぜか懐かしい気持ちになる。パカッと引く缶ではなく、ゆつくりと缶切りを回してギイギイとあける。缶がタイムマシンになっていて、中の時間が動きたすのか、かつての時代が蘇るためか、そんなことを思ったのは青森県立美術館でちよつと変わった展示イベントを目にしたからだ。題して「缶詰王国あおもり缶詰の歴史と食文化」明治から昭和まで、複製した地元産缶詰のラベルを多数見ることが出来る。「大きい歴史より、小さい歴史

### 談話室

に興味があるんです」と主催した県立郷土館の増田公寧さん(52)は楽しそうに言った「小学生の頃から、お菓子の包み紙とかを捨てられなくて」。青森県の缶詰輸出のピークは昭和初期。大半は欧州向けの海産物だったそう。中身の見えない商品だから、デザインはどれも凝っていて見るだけで面白い。展示の目玉は、1898年ごろのホヤ水煮缶ラベルなど、何とも色鮮やかである。そんな履歴を経て、この辺りでは自家製の缶詰を贈り物する風習も盛んになったという。春はタケノコ、秋はキノコ狩り、



きました。今まで見た中で一番気に入ったお芝居は「どん底」。おすすめて。最近では、音楽鑑賞(クラシック)と読書が趣味です。葵さんでは、屋外歩行訓練や製作が好きで楽しんでいきます。皆さんとおしゃべりすることも好きなので、今後とも宜しくお願い致します。

近所の加工所で作るマイ缶詰だ。ただ、何でも買えてしまう便利な時代だけに、最近ではめっきり減ってきているとか。どんなものか知りたくて、増田さんが知人からもらったネガマリダケの手作り缶詰を分けて頂いた。手作りを想像しながら、みそ汁を飲んで。



K・ドラゴン

### 人気温泉地「花巻温泉」

#### ◆有名温泉地めぐり◆

#### 岩手県

#### 花巻温泉

花巻の市街から北西約8キロ、堂ヶ沢山・万寿山・台川の山麓の高燥な段丘地に開けている。西南を台川の清流が貫流し、東南には眼下に北上川中部流域の田園風景をへだてて東遙かに北上山系を望む風光雄大な景観の地にある。桜並木や赤松林の落ち着いた雰囲気の中に格調高い機能的な大規模ホテル等が配され、温和で明るい自然景観に恵まれた北東北の代表的な温泉リゾートとして全国にその名を博し今日に至る

### 蒲公英句会の作品

(作順不同 敬称略)

- クッキーの焼ける匂や秋夕べ
- 仙石原の白い穂がゆれ月見かな
- 食べる程のむ葉かなひなたぼこ
- 佐渡島とドライブ夏惜しむ
- 秋彼岸暑さの残る墓石かな
- 秋日和地下道の坂上りきる
- 秋夕ベスマホですごく愉しさを



松本 幸子

西澤 純代

高橋 喜美子

穂刈 操

岸野 弘子

添谷 正男

石井 禎子



花巻温泉(台川の湯)・ナトリウム-硫酸塩・塩化物泉(低張性アルカリ性) ヨッチャン

館(貸別荘、動物園、テニスコート、日本初となるナイタースキー場、プール、公会堂、といった施設が建設され、一大行楽地として栄えた。